伴 大輔 先生(東京科学大学大学院医歯薬総合研究科 肝胆膵外科学分野)の教授就任祝賀会に出席しました。





伴先生は私が国立がん研究センターに在籍した時に、レジデントとして病理をローテーションしてくれました。人を引き付ける人柄、研究心旺盛な姿はとても印象に残っています。肝胆膵領域の開腹手術はもちろんのこと、肝切除および膵切除における腹腔鏡下手術やロボット支援手術で国内外の一人者としてご活躍され、低侵襲治療の普及に努められてきました。令和6年10月にご自身の出身大学の教授に就任され、心よりうれしく思います。就任祝賀会当日は、国立がん研究センター時代の先生方とテーブルを同じにしていただき、さながら同窓会の様でした。伴先生、おめでとうございます。これからもご活躍ください!(尾島)